

WBS(ワールドビジネスサテライト)日経MJに紹介されました!

2018年4月、介護報酬が改定されました。
あなたの施設をサポートする、最先端の自立支援がここにあります。

Mモフトレ AGING^{2.0} 日本大会※ 優勝!

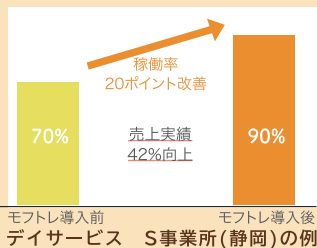
(株)Moff, (株)早稲田エルダリーヘルス事業団,
(株)三菱総合研究所の共同事業です。
アプリと最先端センサー技術を駆使したモーションバンドを活用した、
今までにない機能訓練プログラムです。
今後重要度が高まるといわれている自立支援へ向けて、
これまで実施していなかった施設でも簡単に取り組むことができます。

※シニア市場に特化した米国のベンチャー支援組織『Aging2.0』が全世界30都市以上で展開しているビジネスコンテストの日本大会です。



モフトレ実績例

1. 売り上げが増加



モフトレを使った機能訓練の取り組みをアピールすると、ケアマネジャーからの紹介が増え、売り上げの増加に繋がります。

2. 「かわさき基準」に認証



川崎市が福祉先進国であるスウェーデンの福祉に対する思想を参考に、日本の福祉に対する思想も考慮して作った8つの項目に合う福祉製品が選ばれる制度です。
モフトレは8つの項目中「活動能力の活性化」「ノーマライゼーション」の二つの項目に当てはまるとして認証されました。

モフトレで実現できる 3つのポイント

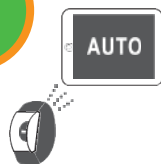
1



早稲田大学、東京大学監修の信頼できる機能訓練プログラム

早稲田大、東京大のスポーツ医学専門家が監修した約20種類の豊富なコンテンツをご用意。転倒予防や日常生活動作に必要な筋力トレーニングを実施いたします。

2



運動結果を自動記録。身体機能の推移も簡単チェック可能

毎日の運動結果をモーションバンドとアプリを使って自動計測/記録いたします。施設利用者様の身体機能の推移がわかるレポートもご用意が可能です。

3



認知症・中重度の方でも楽しく体を動かしていただけるサービス設計

音楽や動画と合わせて、無理なく楽しく運動できるコンテンツをご用意。介護度を選ばず、利用者の能力に応じて実施できます。

モフトレのサービスとは?
詳細は裏面へ!

高品質のトレーニングがどこでも、だれでも

特別な知識や経験、専用スペースは必要ありません。運動を記録・分析し、最適なトレーニングサイクルを提供します

01 アプリのプログラムに沿って現場で実施

02 モフバンドがモーションデータを自動で記録

03 ダッシュボードを(結果)見ながらフィードバック



タブレットとテレビを繋いで画面に映し出された動きを見ながらトレーニング

動作に合わせて自動で記録。リアルタイムで動きを可視化

前回のトレーニング結果と合わせてフィードバック

モフトレ独自の新しいプログラム

大学の専門家監修の信頼できるプログラムで、利用者のモチベーション維持・向上をサポートします



ロコモ予防トレーニング

「介助無しで歩きたい」、「一人でトイレに行きたい」といった様々な高齢者の要望に応じた自重を意識した筋力トレーニングを行います。自身の可動域を意識させることで、目的を持ったトレーニングを提供いたします。



日常生活動作トレーニング

仮想的にお風呂やトイレに居るかのようトレーニングできる環境をご用意。正しいフォームでの動作を学びながら、一連の動作を通してトレーニングを行います。



みんなでモフトレ

考えながら、タイミングを計りながら体を動かしていただくレクリエーションコンテンツです。デュアルタスクを意識した内容で脳トレ要素も含めており、楽しく運動していただけます。



問い合わせ先：株式会社 Mof モフトレ担当

✉ info@moff.mobi ☎ 03-4405-5216

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-17 ヨシダ FG ビル 4F